

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 3 月 15 日 (2007.3.15)

【公表番号】特表 2006-521434 (P2006-521434A)

【公表日】平成 18 年 9 月 21 日 (2006.9.21)

【年通号数】公開・登録公報 2006-037

【出願番号】特願 2006-504797 (P2006-504797)

【国際特許分類】

**C 0 9 D 201/00 (2006.01)**

**C 0 9 D 7/12 (2006.01)**

**C 0 9 D 5/03 (2006.01)**

**C 0 9 D 163/00 (2006.01)**

**C 0 9 D 163/02 (2006.01)**

**C 0 9 D 163/04 (2006.01)**

**C 0 9 D 171/12 (2006.01)**

**C 0 9 D 127/12 (2006.01)**

**B 0 5 D 7/24 (2006.01)**

【F I】

C 0 9 D 201/00

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 5/03

C 0 9 D 163/00

C 0 9 D 163/02

C 0 9 D 163/04

C 0 9 D 171/12

C 0 9 D 127/12

B 0 5 D 7/24 3 0 1 A

B 0 5 D 7/24 3 0 2 U

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3 2】

下記工程、

( i ) 請求項 1 ~ 2 5 のうちの 1 つに記載の粉体塗料を、任意に添加剤と共に、湿式粉碎して分散液を調製する工程、

( i i ) 前記分散液を構造化支持体に塗布する工程、

( i i i ) コーティングされた支持体を熱処理する工程、

( i v ) ドリルで穴を開け、そして金属化させる工程、ならびに

( v ) 任意に、工程 ( i i ) から ( i v ) を繰り返す工程、  
を含んでなる、多層構造物を作製するための方法。